

# スマホ講座に使用する機材 と講座の展開

～シニア向けスマホ講座の工夫～

2026年7月11日 GY-YA0

# スマホ講座の講師として工夫していること

- 加齢に伴うハンディ（視覚、聴覚、身体）の軽減策を講じる
  - スクリーン、大型テレビの見えやすさに配慮する（照明の反射、明るい窓にカーテン）
  - 操作する手元を、ライブカメラで大きく映し出す
  - スライドに映す文字情報は厳選し、短時間でもメモができる分量に絞る
  - タッチペン、マイク付きヘッドホン（3mm、Lightning、USB-C）モバイルバッテリーの用意
  - 講師はマスクを着用、スマホの操作を求められた場合も了承を得る
- 受講者同士の助け合い、学び合いを奨励する
  - iPhone、らくらくフォンや簡単スマホは、それぞれ近くに座っていただく
  - 長期講座の場合はネームカードを用意する
- 開始前と終了後の30分をプライベートな質問ができる時間にする

## プロジェクタへの出力をHDMIで行う場合の問題(以前)

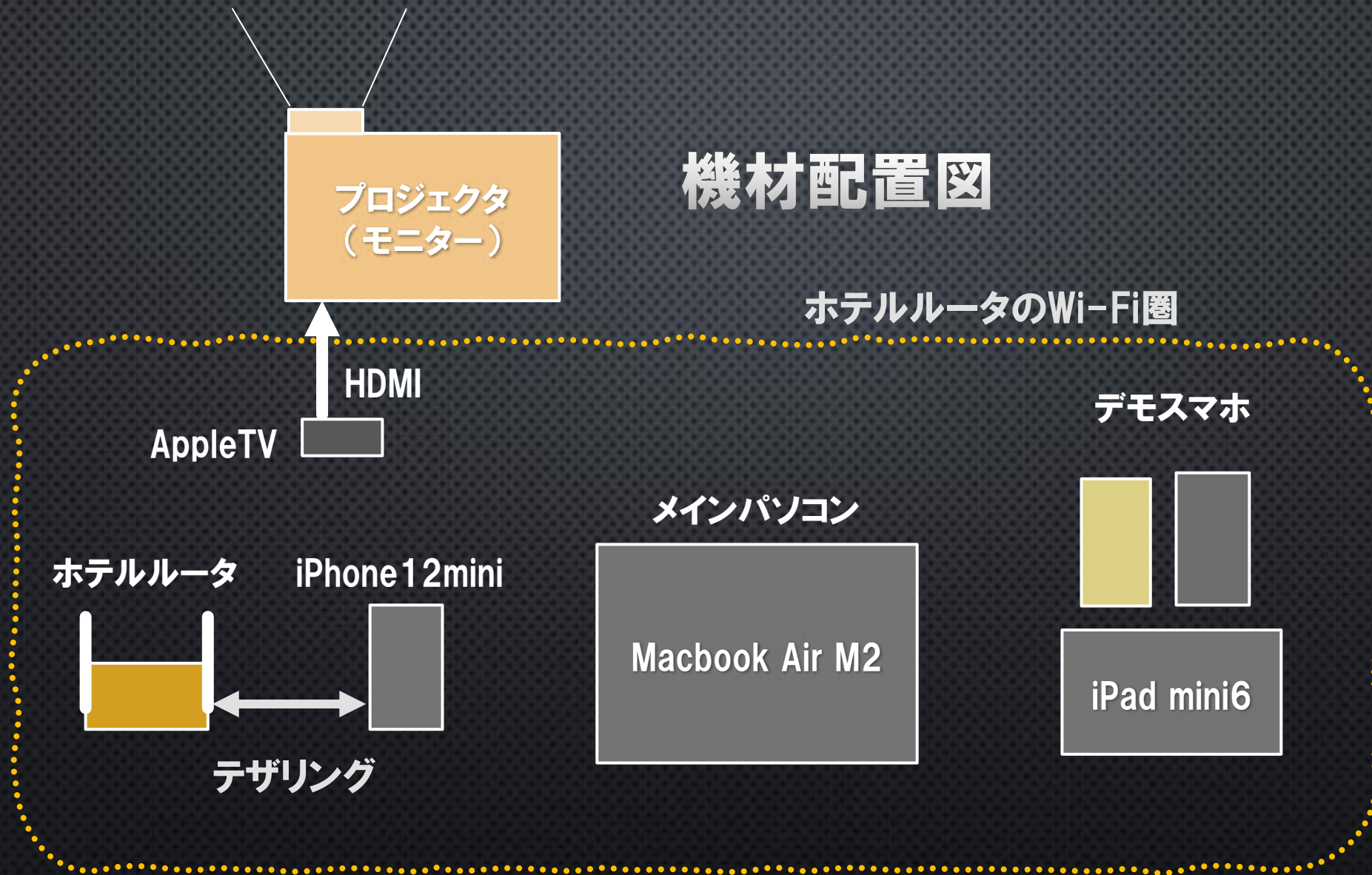
- 切り替え方法
  - プロジェクタの**プッシュボタン**または、付属の**リモコン**で行う
- **USB-CをHDMIに変換するアダプタ**を使用する場合、スマホまたはパソコンから**信号が出ないUSB-C**ポートもある
- 画像が出ないトラブルでは、スマホ、パソコン、変換アダプタまたは、HDMIケーブルかを探る必要あり

# AppleTVとホテルルータを使う方法 (現在の構成)

プロジェクトにはAppleTVだけをHDMIで接続

- iPhone12miniをLightningケーブルでホテルルータに接続しテザリング
  - iPhone12miniのテザリングでホテルルータを使用すると、6台以上でも可能。ただし通信速度は落ちる。
- ホテルルータのWiFi圏内にAppleTV、MacBookAir、iPad mini6とデモ用スマホを接続する
- デモ用スマホはスタンドに、それらを撮影するiPad mini6はアームスタンドに固定した
- 接続機材が少なく、トラブル原因解明も速い

# 機材配置図



## スマホ講座外観写真



# パソコン

## MacBookAir (M2, 2022)

- ▶ **Apple M2チップ**
- ▶ 8コアCPU
- ▶ **Liquid Retinaディスプレイ**
- ▶ IPSテクノロジー搭載13.6インチ（対角）LEDバックライトディスプレイ
- ▶ 2,560 x 1,664ピクセル標準解像度、224ppi、10億色対応
- ▶ 500ニトの輝度



# トラベルルータ



GL.iNet GL-SFT1200

トラベル VPN ルータ

ワイヤレス セキュリティ

無線LAN AC1200 300Mbps

(2.4GHz) + 867Mbps (5GHz)

Wi-Fi Gigaポート

ホットスポット IPv6



## アームスタンド

- SHANX タブレット アーム スタンド  
【耐荷重2KG】 4.5~27cm  
(15.6インチ対応) (アルミ製)



## タブレット

- iPad mini (第6世代)
- Liquid Retinaディスプレイ
- 2,266 x 1,488ピクセル解像度、326ppi
- 画像撮影フォーマット：HEIF、JPEG
- 4Kビデオ撮影（24fps、25fps、30fpsまたは60fps）
- 720p HDビデオ撮影（30fps）
- ビデオ撮影フォーマット：HEVC、H.264



## Apple TV (第3世代)

- モデル番号：A1469
- 発売年：2012
- 色：ブラック
- HDMI (720pまたは1080p)
- 10/100BASE-T Ethernet
- Wi-Fi (802.11a/b/g/n)

## Apple TV



## テザリング接続図

充電器 140W  
(20W, 65W, 65W)

トラベルルータ

テザリング用  
iPhone12mini



# スマホとスタンド



# デモ用スマホ



iPhone6s  
iOS15.8.8

らくらくスマホ  
F-42A  
Android10

シンプルスマホ  
704SH  
Android8.0

AQUOS SH-RM19s  
Android13

